

ATALANTA PEP

アタランタ ペップ

トラフィック・アクセラレータ

TCP / P通信の加速を可能にした ソリューションを提供します。



TCP (Transmission Control Protocol) はインターネットの代表的なトランスポート層のプロトコルですが、網の帯域制限や遅延時間等の環境によりパフォーマンスに制限が発生します。そこで、Pネットワークにおける網の特性で制約されるプロトコル上のパフォーマンス低下を改善する目的で各種の性能拡張プロキシ技術 PEP (Performance Enhancing Proxies) が提案されています。

ATALANTA-PEP / は、この技術の内、以下のソリューションを提供いたします。

ダイレックスが提供できるソリューション・コンポーネント

ATALANTA-PEP / が提供する機能

ATALANTA-PEP が提供する機能

L2層プロキシ性能拡張

メディア速度 10/100/1000Mb/s

L3層プロキシ性能拡張

QoS Flow Control

Pass-through/Tunneling

W-WAN, VSAT

トランスポート層プロキシ性能拡張

TCP PEP (TCP Spoofing)

Protocol Booster

アプリケーション層プロキシ性能拡張

圧縮技術

キャッシング

予測アプリケーション加速

ATALANTA-PEP / の特長は裏面をご覧ください。 ▶

DÍREX
JAPAN DIREX CORPORATION

日本ダイレックス株式会社 ISO9001認証取得

東京本社 / 〒101-0047東京都千代田区内神田2丁目5番5号 城南ビル Tel 03-5207-7160

大阪支店 / 〒532-0003大阪府大阪市淀川区宮原2丁目14番4号 MF新大阪ビル Tel 06-6394-5751

名古屋支店 / 〒460-0008愛知県名古屋市中区栄3丁目2番3号 名古屋日興証券ビル Tel 052-269-8680

福岡営業所 / 〒812-0013福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目9番11号 大成博多駅東ビル Tel 092-473-8561

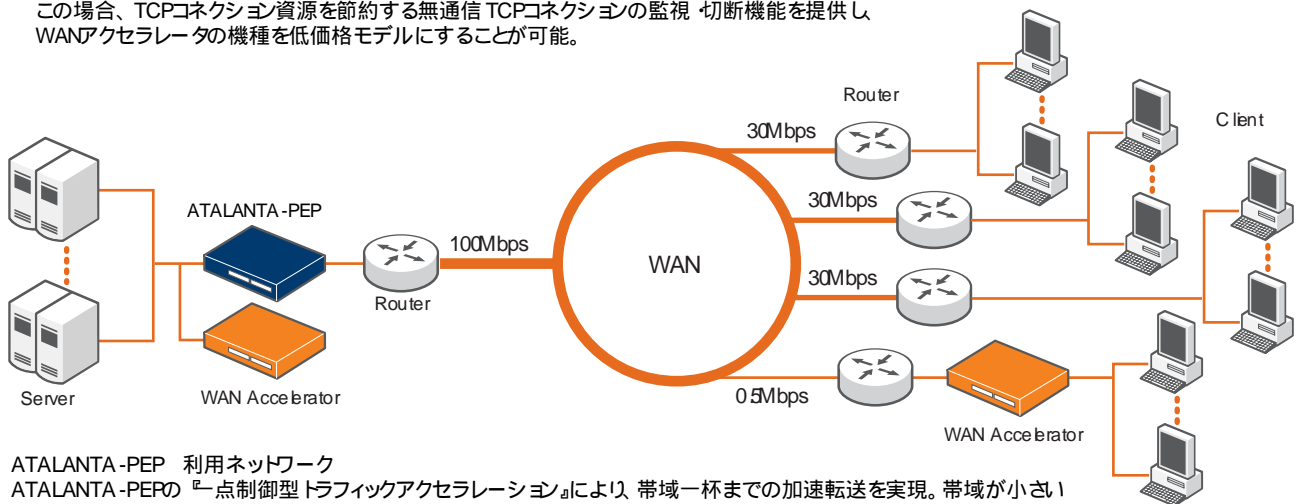
製品に関するお問合せ :Tel 03-5207-7160 Fax 03-5296-1918 Email sales@direx.com URL <http://www.direx.com>

本資料に記載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。

© JAPAN DIREX CORPORATION 20100426

ATALANTA-PEP の特長

1. 通信帯域資源を最適配分します。:一点制御型 QoS
 広帯域の回線を 100% 活用。
 重要業務トラフィックは、保護および加速。
 時間をかけて転送可能なアプリケーションや重要でないトラフィックは適正な速度に減速。
2. センター側に設置するだけで、TCP / P通信の加速が可能。
 『一点制御型トラフィックアクセラレーション機能』(センター クライアント片方向)
 ・遅延によるTCP通信のスループット低下を防止
 ・パケットロスによるTCP輻輳制御スループット低下を防止
 (注) センター クライアント方向のTCP加速を実行します。双方向のTCP加速が必要な場合は、後述の『二点制御型トラフィックアクセラレーション機能』をもつ ATALANTA-PEP をご使用下さい。
3. 帯域圧縮、アプリケーション加速機能の追加が可能(2点制御)
 帯域圧縮 (キャッシュ型) や CFS などのアプリケーション加速が必要な場合は、WANアクセラレータを追加。
 この場合、TCPコネクション資源を節約する無通信 TCPコネクションの監視 切断機能を提供し、WANアクセラレータの機種を低価格モデルにすることが可能。

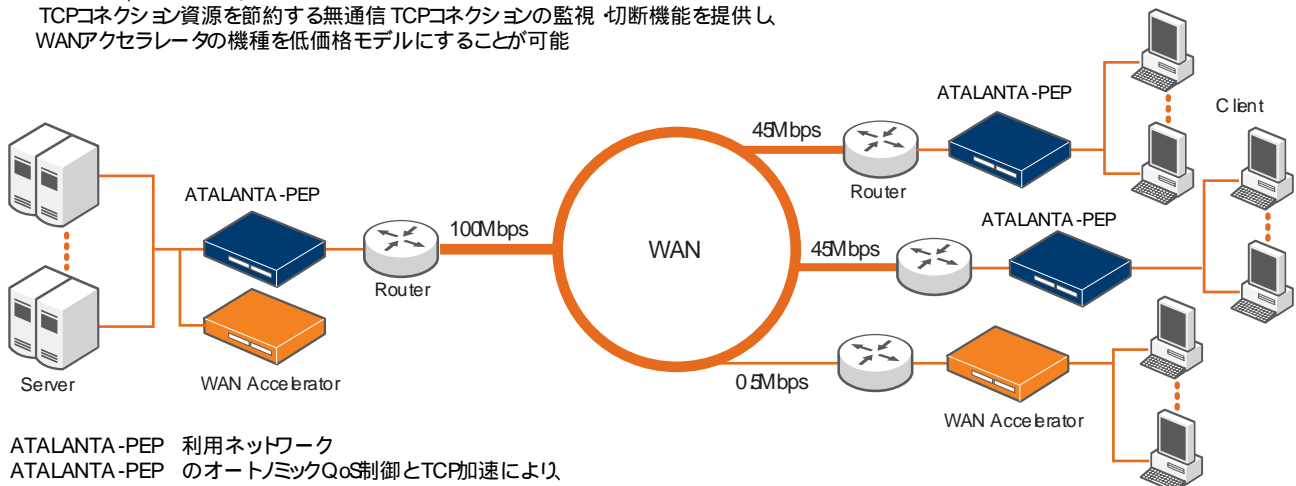


ATALANTA-PEP 利用ネットワーク

ATALANTA-PEPの『一点制御型トラフィックアクセラレーション』により、帯域一杯までの加速転送を実現。帯域が小さい拠点はWANアクセラレータによる帯域圧縮を組合せて利用。

ATALANTA-PEP の特長

1. 変動帯域下での通信帯域資源を最適配分します。:オートノミックQoS制御 (変動帯域対応型 QoS)
 変動する帯域を自動計測し、帯域の変動に合わせた送出制御を実施
 重要業務トラフィックは、保護および加速
 時間をかけて転送可能なアプリケーションや重要でないトラフィックは適正な速度に減速
 ・m粒度で送出パケットの制御を実施し、網側の契約速度監視 (ポーリング) に対応
2. TCP / P通信の加速が可能です。:レートベース転送
 『二点制御型 TCPアクセラレーション機能』(センター クライアント双方向)
 ・ネットワーク遅延によるTCP通信のスループット低下を防止
 ・パケットロスによるTCP輻輳制御 (スループット低下) を防止
 帯域圧縮 (LZ圧縮) が可能
3. 帯域圧縮、アプリケーション加速機能の追加が可能
 帯域圧縮 (キャッシュ型) や CFS などのアプリケーション加速が必要な場合は、WANアクセラレータを追加可能。
 TCPコネクション資源を節約する無通信 TCPコネクションの監視 切断機能を提供し、WANアクセラレータの機種を低価格モデルにすることが可能



ATALANTA-PEP 利用ネットワーク

ATALANTA-PEP のオートノミックQoS制御とTCP加速により、変動帯域下で実効帯域一杯までの加速転送とQoS制御を実現。帯域が小さい拠点はWANアクセラレータによる帯域圧縮を組合せて利用。

ATALANTA PEP

アタランタペップ

トラフィック・アクセラレータ

ATALANTA-PEP/100M

ATALANTA-PEP/10M



ATALANTA -PEPの仕様

モデル名	ATALANTA-PEP/10M		ATALANTA-PEP/100M		
【QoS基本機能】	最大フレーム処理容量 (eのフレーム長 548バイト時)	10Mbps(全二重)		100Mbps(全二重)	
	ネットワークインタフェース	10Base-T/100Base-TX		10Base-T/100Base-TX/1000Base-T	
	最大QoS制御クラス分類数	8クラス、標準 5クラス (pCBR - b pCBR - vc pVBR - rt pVBR - nrt pUBR)			
	・トラフィック識別	IPアドレス、パケットプロトコルタイプ、TCP/UDP、ポート番号、VLAN_ID、TOS、DSCP、802.1p			
	最大制御方路数	256	512		
	・仿路当たりの最大制御優先クラス数	8			
	・スループット計測方式	RTT (Round Trip Time)、OTT (Oneway Trip Time)			
	・優先クラス当たりの最大同時コネクション	128			
	緊急バイパス機能	有 (自己試験異常、回路内監視異常検出 及び 電源OFF時の Link1/Link間物理的直結機能)			
	・QoS制御	トラフィックレートコントロール (帯域制御)、プライオリティコントロール (優先制御)、 変動帯域追従型フロー制御 (2流制御) TCP加速転送制御 (SNOOP)、TOS/DSCP/802.1p制御 タグング			
【TCP加速及び制御機能】	・TCP加速機能	TCP加速転送制御 (SNOOP) 128TCPコネクション/QoS制御クラス			
	・TCPコネクションEQ機能	無通信 TCP監視 切断機能			
	・TCP転送速度減速維持機能	制御粒度 1kbps単位で設定可能			
【ethernetポート】	ポート数	2(WAN側 :1、LAN側 :1)	2(WAN側 :1、LAN側 :1) オプション2		
	・インタフェース規格	10Base-T/100Base-TX	10Base-T/100Base-TX/1000Base-T		
	・コネクタの形状	RJ45(シールド付き)			
【管理制御 LANポート】	ポート数	1(共用 LANポート)			
	通信方式	CLI/Telnetコマンドライン、GUI/Webコンソール			
	・インタフェース規格	10Base-T/100Base-TX	10Base-T/100Base-TX/1000Base-T		
	・コネクタ形状	RJ45			
	管理項目	トラフィックレポート 構成設定			
【シリアルポート】	適用管理装置	CLIコマンドラインコンソール			
	通信方式	独自ネットワーク管理コマンド、eDREX/DNMB/MBII			
	・インタフェース規格	RS232			
	・コネクタ形状	RJ45			
	管理項目	トラフィックレポート 構成設定			
【機器諸元】	外形寸法・重量	272mm(W) x 44mm(H) x 195mm(D) 約 2kg	426mm(W) x 43.5mm(H) x 419mm(D) 約 12kg		
	電源電圧・消費電力	100VAC±10%、45-65Hz 60W最大	100VAC±10%、45-65Hz 250W最大		
	電源プラグ形状	アース端子付き 2極平行			
	動作環境	周囲温度 0 ~ 40 相対湿度 25~80%(氷結ならびに結露のないこと)			

* 本資料に記載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。



日本ダイレックス株式会社 ISO9001 認証取得

東京本社 / 〒101-0047 東京都千代田区神田 2丁目 5番 5号 城南ビル Tel03-5207-7160
 大阪支店 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 2丁目 14番 4号 MF新大阪ビル Tel06-6394-5751
 名古屋支店 / 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 3丁目 2番 3号 名古屋日興証券ビル Tel052-269-8680
 福岡営業所 / 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅前 1丁目 9番 1号 大成博多駅前ビル Tel092-473-8561

製品に関するお問合せ :Tel 03-5207-7160 Fax 03-5296-1918 Email sales@direx.com URL http://www.direx.com

本資料に記載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。

© JAPAN DIREX CORPORATION 20100426